

揖斐川ライオンズクラブから小学校
に交通安全旗が寄贈されました

2月8日(金)、揖斐川町役場公室で、揖斐川ライオンズクラブから町内8小学校と養基小学校に、分団登校の際に班長が使用する交通安全旗200本が寄贈されました。

これは、同クラブの青少年健全育成推進活動の一環として実施されたもので、子どもの安全な登校を願い、今村信雄会長から富田町長に手渡されました。

富田町長は、「子どもたちの健やかな成長の後押しをしていただき、大変ありがたい。安全な通学に役立てたい。」と挨拶しました。

なお、この日は揖斐地区交通安全協会の会員も出席し、地域が一体となった交通安全啓発の意識を高める良い機会となりました。



▲交通安全旗を寄贈する揖斐川ライオンズクラブ会員と揖斐地区交通安全協会会員

平成30年度岐阜県緑の少年団活動
発表大会において最優秀賞を受賞

2月21日(木)、揖斐川町役場公室で、平成30年度岐阜県緑の少年団活動発表会において最優秀賞を受賞した北方小学校4年生が富田町長に受賞報告を行いました。

北方小学校4年生は、活動発表会において、「山や森が水を蓄えきれいな水を生み出す仕組みを学ぶ学習」、「豊かな森を守る方法を学ぶ学習」について、1年間の活動がよくわかる写真などを使得、成果を力強く発表できたことが今回の最優秀賞につながりました。

今後は、公益社団法人国土緑化推進機構の優良少年団に推薦されることとなり、そこで選出されると今年秋に開催される全国育樹祭への参加ができるとのことでした。

北方小学校4年生の皆さん、受賞おめでとうございます。



▲北方小学校緑の少年団の皆さん

第64回青少年読書感想文全国コンクールで文部科学大臣賞を受賞

2月21日(木)、揖斐川町役場公室で、第64回青少年読書感想文全国コンクールで文部科学大臣賞を受賞した谷汲小学校2年生植山あおいさんが富田町長に受賞報告を行いました。

植山さんは、課題図書「なまずこのつべ」を読み、6匹の虫が「なまずこのつべ」や「わっぱどがららん」といった独特の虫言葉で物語が進んでいくが、すぐに理解できず、何度も読み返していくうちに、物語の流れから虫言葉の意味を想像することが面白くなったことを作文にし、今回の文部科学大臣賞の受賞となりました。

また、谷汲小学校は学校賞を受賞しました。植山さん、受賞おめでとうございました。



▲受賞した植山あおいさんと谷汲小学校福永一也校長

海外戦略推進事業「外国人が憧れる日本」選ばれる観光地」講演会

2月26日(火)、地域交流センターはなももで、「外国人が憧れる日本」選ばれる観光地」と題して、株式会社美ら地球代表取締役の山田拓氏による講演会が開催されました。

山田氏は、飛騨市観光協会の戦略アドバイザーとして、地元のガイドや里山エリアを巡る飛騨里山サイクリングといったフラッグシップツアーを行うなど、インバウンドの時代を先取りした取り組みを数多く実施しています。

講演会では、「外国人旅行者は、地域創生において、多くの恩恵を地域にもたらす大きな可能性を秘めている。揖斐川町にも豊かな自然や食べ物などがあり、自分たちが気が付かなくとも、宝の原石は身の回りに転がっている。地域の将来を見据え、それらを使わない手はない。」と揖斐川町の海外戦略事業の可能性を話されました。

町では、今後も関係機関と連携し、海外戦略事業を推進していきます。



▲山田氏による講演会の様子